

令和5年度 文化財防災センター 講演会

2023年
関東大震災100年

大災害時代の 文化財防災

過去・現在・未来
— 関東大震災100年

災害大国日本において歴史と文化は守れるのか？

1923年9月1日に発生した関東大震災では、被災文化財に関する情報を含む多くの記録が残されました。これらは大規模災害のリスクに直面する現代の私たちに、示唆や教訓を与えてくれます。

本講演会では震災から100年を迎えるにあたり、災害復興の過去を振り返り、今後の文化財防災を展望します。



関東大震災で崩壊した皇室博物館本館

画像提供：東京国立博物館

2023年8月20日 13:00～16:00

参加無料
事前申込が必要です

会場：東京国立博物館 平成館大講堂／定員350名

※会場へは西門からご入場ください。正門からはご入場いただけません。



講演

震災復興はどう引き継がれたか — 関東大震災を中心に —

北原糸子 立命館大学歴史都市防災研究所 客員研究員

次の100年、大災害から何を守るべきか？

加藤孝明 東京大学生産技術研究所 教授／社会科学研究所 特任教授

パネルディスカッション

大災害時代の文化財防災を考える

パネリスト 北原糸子・加藤孝明・河野一隆 東京国立博物館・高妻洋成 文化財防災センター

コーディネータ 建石 徹 文化財防災センター

参加申込 ▶

期限 8月13日



<https://forms.gle/zzUkkxUC2Dr21Kj27>

検索 文化財防災センター

主催／独立行政法人国立文化財機構 文化財防災センター 共催／東京国立博物館・東京文化財研究所

お問い合わせ／文化財防災センター（担当：水谷） bosaikenshu_tobunken@nich.go.jp